

建設中の成瀬ダムに関する公開質問状

国土交通省湯沢河川国道事務所 御中

2009年6月29日

成瀬ダムをストップさせる会
代表 奥州光吉

現在建設中の成瀬ダム事業に関しては、現地見学における特段の配慮などをいただき感謝申し上げます。

しかしながら、他の東北地方のダム事業などと比較しても、各種の情報開示が十分とは言えず、関心を寄せる住民として今後の工事の進行に対して心配しているところであります。いくつかの疑問についてまとめましたので、以下の点に速やかにご回答くださるようお願い申し上げます。

質問事項

1. 岩手・宮城内陸地震にともなう成瀬ダム予定地の地盤等再評価について

- (1) 成瀬ダム予定地における具体的な被害状況
- (2) 成瀬ダム予定地で実測された「最大加速度」
- (3) ダム最深部の仁郷橋で起きた段差発生や国道342号線でのひび割れ現象が起こった原因は何か（直下または周辺の地盤で何が起きたのか）
- (4) 北ノ俣沢周辺の破砕帯群に異常はなかったのか
- (5) 仁郷橋周辺の北ノ俣沢直下で行われる「転流工」工事などに影響はないのか
- (6) 今回の地震の教訓から計画の見直し、修正はなかったのか

2. いわゆる「原石山」の変更について

- (1) 当初計画の「原石山」はなぜ止めざるを得なかったのか
- (2) 新しい「原石山」はどの地点に変更になったのか
- (3) その掘削容量はいくらか
- (4) その地域の具体的な地質、動植物の環境影響評価は何時どのように実施したのか
- (5) この変更によって、ダムの湛水面積などに変更はないのか
- (6) 計画当時約束された景観への影響評価はどのようになされているのか
- (7) これに関わる工事費の変更はあるのか
- (8) この変更について秋田県には説明がすでに行われたのか

3. カメラで観察されていた湛水域間近のクマタカの巣について

- (1) 巣が落ちた日時はいつか
- (2) それはカメラ映像によって判断したのか、それとも他の方法か
- (3) 判断したのは誰か
- (4) 落巢の原因は何か

(5) イヌワシ・クマタカ調査委員会にはどのように報告し、どのような結論を得たのか

(6) 過去に営巣が行われたこの木が再び巣として使われることはないのか

(7) これら一連の事実について秋田県には報告が行われたのか

4. 桧山台裏付替道路の森で1本の樹木が先行伐採された事件(2007年春)について

(1) その木の巣を使っていた猛禽類は何か

(2) 伐採日時は?

(3) 作業指示書はあったのか

(4) 誰の命令でなされたのか

(5) 伐採した業者は誰か

(6) これら一連の事実について秋田県には報告が行われたのか

5. 赤滝神社について

(1) 共有地の実所有者やその相続人には、国に移管されることについて反対している者がいるが、今後どのように対処していくつもりか

(2) ダムに沈む神社の移転はどこにどのように行われるのか

6. 成瀬ダム事業の各種情報開示について

(1) 成瀬ダム情報については、現在東成瀬村のホームページ上で

「情報提供：国土交通省湯沢河川国道事務所」という形で行われているが、国土交通省のホームページからはなぜ情報提供が行われていないのか

(2) 「成瀬ダム工事事務所」という形で専用のホームページの計画はあるのか

以上